

新しい取り組みで、 がんばってます！

活気あるまちづくりに貢献 地域を支える社協

愛南町社会福祉協議会

病院や施設などへ 福祉有償運送サービスを開始

平成18年8月1日から、愛南町社会福祉協議会は、福祉車両による要介護高齢者や障害者など、公共交通機関の利用が困難な方が通院・通園に利用できる福祉有償運送サービスを開始しました。料金は片道(90分以内)は距離に関わらず一律500円です。

愛南町社協では、12年前から、町の受託事業で無償移送サービスを実施してきました。しかし近年の高齢化の進行や社会情勢の急激な変化でニーズが多様化、従来の無償移送サービスでは十分なサービスを提供することが困難な状況になりました。

そこで、今後もより幅広いニーズに応えられるよう、有償運送サービスとして運行開始。重度の下肢・体幹機能障害者、課税対象者など、従来利用できなかった方も対象となり、施設間の移送も可能になり

にも登
用。週録
事に。在
前。数人
に。約
予。利透
約。用析
す。の0
するた
るため



▲5支所に各3~5台、町全体で18台の福祉車両を配備。スロープやリフトで車いすやストレッチャーのまま乗降できる車両や、回転シートの車両などを用意

ました。「基本は人間同士のつきあい。スタッフは利用者との日々の関わりを大切に、個人個人の状態や要望にはできる限り応えたいという気持ちで取り組んでいます」と在宅福祉課長の山本真也さん。

また、ここでは災害時のために要援護者の状況を把握しようと愛南ふれあい訪問事業も実施中。70歳以上の独居老人、80歳以上の高齢者世帯を訪ね、生活環境、健康、緊急連絡先などを聞いたり、日常の不安などの相談に応じています。

「今後は、現状では対応が難しい要望にも応じられる有償ボランティアの充実も目指したい」と吉村聡事務局長。次の新たな取り組みへの意気込みも十分です。

■問い合わせ
愛南町社会福祉協議会
〒798-4110 愛南町御荘平城2139
TEL 0895-70-1251 FAX 0895-73-0320

東温市社会福祉協議会

いち早く地域包括支援センター 設置、一人ひとりに介護予防

介護保険改正により新しく誕生した地域包括支援センター。東温市地域包括支援センターは、県下社会福祉協議会で、今年度委託を受けた唯一のセンターで、平成18年度からスタートしました。地域の相談窓口、介護予防のマネジメントなど、公正・中立の立場で、利用者へ情報やサービスを提供しています。

「4月の開設当初は、手探り状態のなか、要介護の区分も変わりその手続きに追われる毎日でした。8月頃から落ち着き、ようやく軌道に乗り、本来の業務に取り組める状況に。社会福祉士、主任介護支援専門員、保健師の3職種のスタッフが、それぞれの立場から、介護予防、相談

■通所型介護予防事業

- 巡回型運動教室、器具使用型運動教室による運動器の機能向上
- 管理栄養士による栄養相談、栄養改善プログラム作成、健康づくり料理講習会の実施
- 口腔ケア、義歯の手入れなどの実技・講演、嚥下をうまくするための筋力アップ体操など

■訪問型介護予防事業

- こころの健康相談、いきいき健康講座、サロン、ミニデイなどへの参加呼びかけ



▲東温市社会福祉協議会の同フロア内に設置された地域包括支援センター。パネルで仕切り、施設もできるような改装

支援、権利擁護などに取り組んでいます」と、センター長の丹豊子さん。

9月以降、東温市や、管理栄養士などと協力しながら、介護予防事業を推進。老人会、サロンに出かけ事業を周知しながら、運動機能の向上、栄養指導、口腔ケア、閉じこもり・うつ・認知症防止につながる心のケアなどを行います。

また市の検診結果により特定高齢者を訪問、個々の実態調査も実施。積極的に介護予防事業に取り組みます。来年度から西予市社協でも地域包括支援センターを運営予定。東温市社協の前向きな取り組みが、各市町の社協の目標になりそうです。

■問い合わせ
東温市社会福祉協議会
〒791-0212 東温市田窪300 番地2
TEL 089-955-5535 FAX 0895-955-5766